

製品名: Tin2 (16N6) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe18955**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	TINF2
別名	DKCA3; Tin 2; TIN2; TINF 2; Tinf2;
遺伝子 ID	26277.0
SwissProt ID	Q9BSI4
免疫原	ヒト Tin2 の組み換えタンパク質

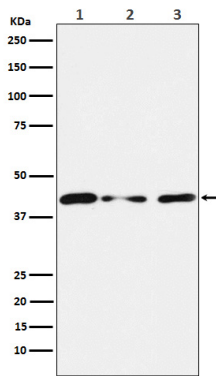
背景

シェルタリン複合体（テロソーム）の成分で、テロメアの長さの調節と保護に関与しています。シェルタリンは、テロメラーゼによって追加された二本鎖 TTAGGG リピートの配列と結合し、染色体末端を保護します。保護活性がなければ、テロメアは DNA 損傷監視から隠されなくなり、染色体末端は DNA 修復経路によって不適切に処理されます。シェルタリン複合体の組み立てに役割を果たします。シェルタリン複合体（テロソーム）の成分で、テロメアの長さの調節と保護に関与しています。シェルタリンは、テロメラーゼによって追加された二本鎖 TTAGGG リピートの配列と結合し、染色体末端を保護します。保護活性がなければ、テロメアは DNA 損傷監視から隠されなくなり、染色体末端は DNA 修復経路によって不適切に処理されます。シェルタリン複合体の組み立てに役割を果たします。アイソフォーム 1 は、テロメアを核マトリックスにつなぐという追加の役割も担っている可能性があります。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



(1) HUVEC 細胞溶解物、(2) NIH/3T3 細胞溶解物、(3) PC12 細胞溶解物における Tin2 発現のウエスタンブロット解析。